



本市がことし五月に行った「まちづくり市民意識アンケート調査」(※)で、「男性は仕事、女性は家事・育児」という設問がありました。これに対し、「賛成・どちらかといえば賛成」が35・3%、「反対・どちらかといえば反対」が27・4%でした。賛成派は「男性」、「七

男性は仕事、女性は家事・育児

「男性は仕事、女性は家事・育児」という設問がありました。これに対し、「賛成・どちらかといえば賛成」が35・3%、「反対・どちらかといえば反対」が27・4%でした。賛成派は「男性」、「七

男女共同参画社会

男女共同参画推進センター「スピカ」の中の「男女共同参画」という言葉が、「スピカ」を知るためのキーワードです。「参画」とは、意思決定過程へ加わることをいい、参加よりも一歩踏み込んだ行動が必要になります。

特集 男女共同参画 推進センター 「スピカ」

男女共同参画都市させば宣言

九十九島の海風のように、
あたたかく包んでくれる させば

あなたもわたしも、共に生きよう
性別や年齢、すべての壁を乗り越えて

多様な生き方を認め合おう
自立と平等を基本に

個性や能力を生かせる社会を創ろう
自らの意思と行動で

家庭に地域に 学校に職場に、
一人ひとりが対等に参画し、
責任も喜びも分かち合える、
平和な社会をめざして

ここに 佐世保市は
「男女共同参画都市」を宣言します。

平成13年10月 佐世保市

麦の穂、真珠星

皆さんは、アルカスSASEBOの二階にある男女共同参画推進センター「スピカ」をご存知ですか。

「スピカ」は乙女座の一等星で、ラテン語で「麦の穂」という意味を持ち、その輝きの美しさから和名では「真珠星」と呼ばれています。

平成十三年三月、一粒の種から青々と広がる麦のように男女共同参画社会が根つき、一人一人が真珠のように輝く佐世保になるようにとの願いを込め、男女共同参画推進センター「スピカ」がオープンしました。

ところが、オープン六年目の昨年十一月に実施した「男女共同参画に関する市民意識調査」では、男女共同参画推進センター「スピカ」の認知度は約50%。まだまだ知らない人が多いというのが現実です。

「男女共同参画」という耳慣れない言葉に「うん」と尻込みしがちですが、「百聞は一見にしかず!」。男女共同参画推進センター「スピカ」に行ってみましょう。体験しましょう。そして、輝くあなたの「スピカ」を見つけてみませんか。

今月は、男女共同参画推進センター「スピカ」についてお伝えします。

十歳以上、「無職」「専業主婦・主夫」で多く、一方反対派は、「女性」「四十歳以上」「パートタイム・アルバイト」で多くなっています。

若年層では、小・中学校で男女混合名簿が取り入れられるなどさまざまな取り組みもあり、日常生活で性別によって何かを考えることは少ないようですが、社会に出ることをきっかけに「男性は仕事、女性は家事・育児」という「性別分業意識」が根づいてくるようです。しかし、二年前の調査では、年齢を追うごとに増えていた賛成派が、子育て世代の女性の社会進出が進んできている影響もあるのか、今回はこの世代が一番少なくなっています。その一方「男だから」、「女のくせに」という刷り込まれた考えが残る高齢層では、まだまだ男女共同参画社会についての意識が浸透しているとは言えないようです。

自分らしく生きる社会

この「男だから」、「女のくせに」といったような価値観を見直し、男女は平等であるという意識改革を行うことが、男女共同参画社会の実現につな

【スピカ案内図】



利用時間	月・木・金曜	9:00~18:00
	火曜	9:00~20:00
	土・日曜	9:00~17:00
休館日	毎週水曜、祝日、12月29日~1月3日	



がっていくのです。

本市では、教育・労働・子育て支援・高齢者福祉・女性に対するあらゆる暴力の根絶など、あらゆる分野への男女共同参画社会を目指し、平成十三年十月に「男女共同参画都市させば宣言」を行いました。「パートナーシップ」をめざす わが街佐世保の実現を図るため、男女が互いにその個性と能力を発揮し、学び、仲間作りをする場所として開設されたのが男女共同参画推進センター「スピカ」です。

「個性を生かしてはつらつと、女性も男性も自分らしく生きられる社会を作っていこう!」「男性の家庭・地域参加、女性の社会参加を推進し、複数の居場所を持てるようにしよう!」。「スピカ」はそのための情報収集・発信の場所だといえます。

「スピカ」では、情報収集・発信、研修、相談、交流関連など、さまざまな活動が行われています。その一部を紹介いたします。



(※) まちづくり市民意識アンケート調査=市民意識・意向を把握し、第6次市総合計画に反映させるため、市内在住の満16歳以上の市民3,500人を対象として、平成19年5月10日から6月4日に実施。有効回答数1,402通(回収率40.0%)。